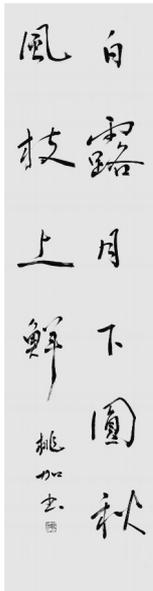




森本 恵子(山王)



中矢 桃加(福山)



高橋 光恵(福山)



林 桜華(福山)



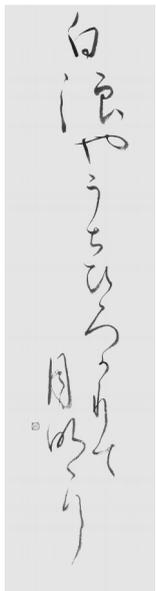
藤井 博春(福山)



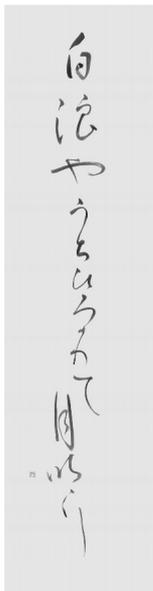
田中 彩紅(大門)



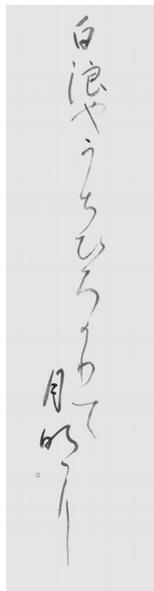
佐藤由身子(光筆)



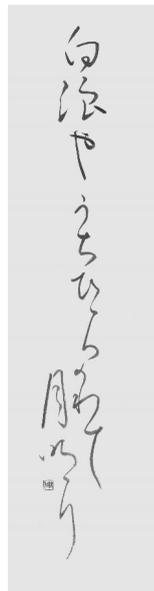
津島 久代(福山)



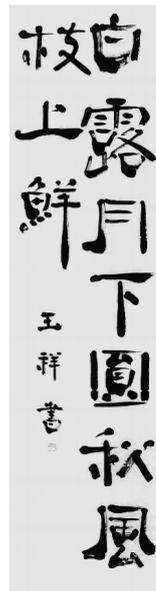
橘 京子(庄原)



渡辺 玉祥(光筆)



中矢 桃加(福山)



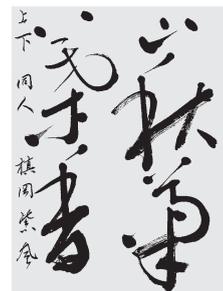
渡辺 玉祥(光筆)



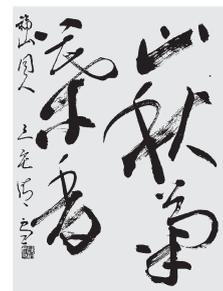
重岡 喜祥(三星)



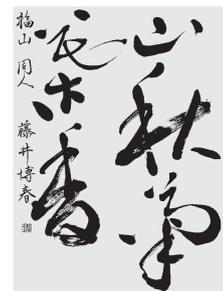
植田 竹栄(福山)



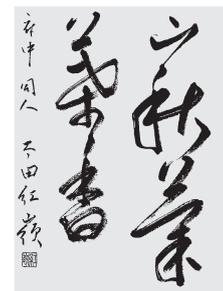
楨岡 紫風(上下)



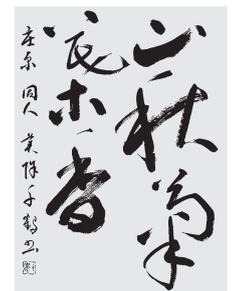
三宅 清雪(福山)



藤井 博春(福山)



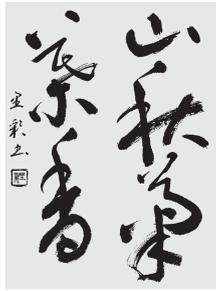
太田 紅嶺(府中)



美除 千鶴(庄原)



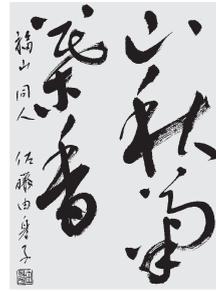
佐藤 光邦(泉)



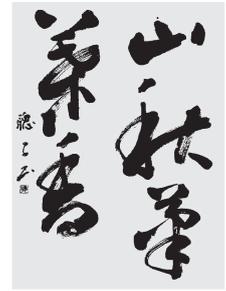
渡邊 里彩(福山)



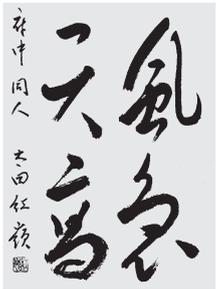
吉本 波光(廣島)



佐藤由身子(光筆)



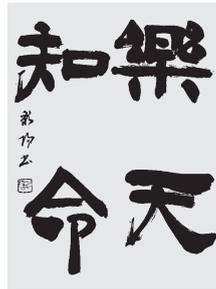
矢研田聰子(廣島)



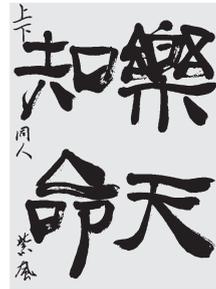
太田 紅嶺(府中)



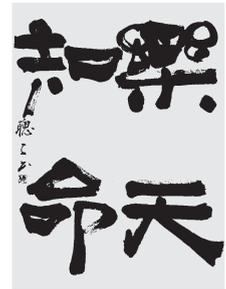
森本 恵子(山王)



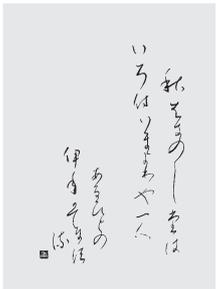
新田 彩陽(廣島)



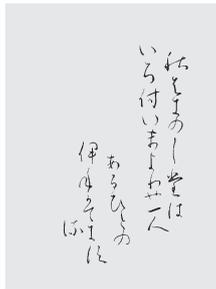
楨岡 紫風(上下)



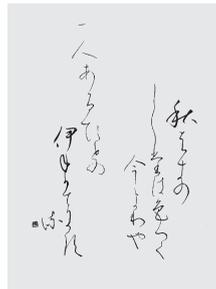
矢研田聰子(廣島)



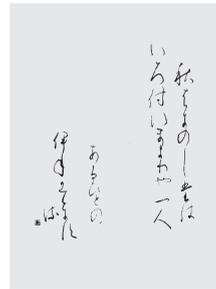
佐藤由身子(光筆)



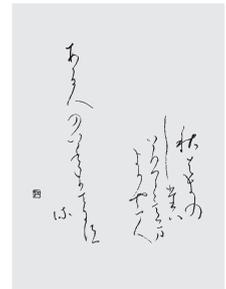
坂田美智代(東京)



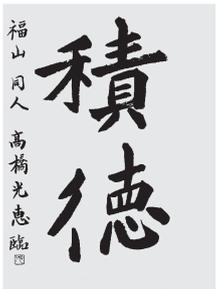
植田 竹栄(福山)



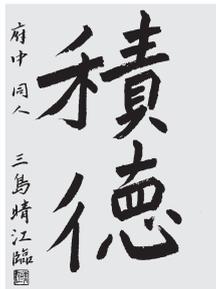
美除 千鶴(庄原)



橋本 江滝(府中)



高橋 光恵(福山)



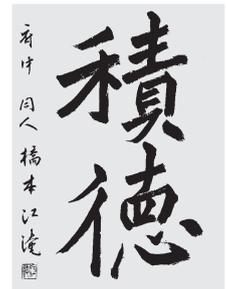
三島 晴江(府中)



安藤 凌雲(青墨)



吉本 波光(廣島)



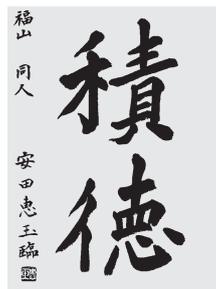
橋本 江滝(府中)



矢研田聰子(廣島)



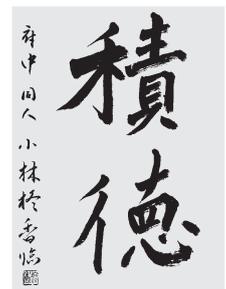
渡邊 里彩(福山)



安田 恵玉(福山)



新田 彩陽(廣島)

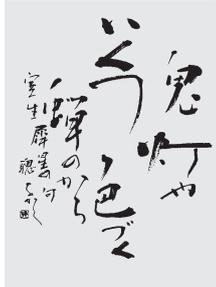


小林 柊香(府中)

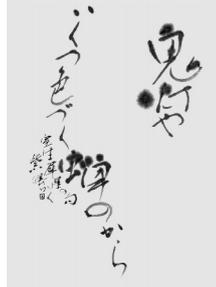
このページは書玄同人(全部門師範合格者)の秀作を紹介する欄です。

# 同人秀作

審査 下垣内華香



矢研田聰子(廣島)



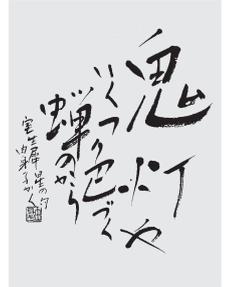
槇岡 紫風(上下)



宮脇 貴子(福山)



橋本 江滝(府中)



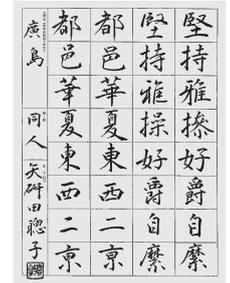
佐藤由身子(光筆)



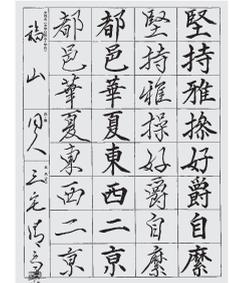
橋本 江滝(府中)



高橋 光恵(福山)



矢研田聰子(廣島)



三宅 清雪(福山)



藤井 博春(福山)



山根 麻紀(三次)



平井恵津子(西城)



津田 和子(山王)



安田 恵玉(福山)



佐藤由身子(光筆)



安藤 凌雲(青墨)



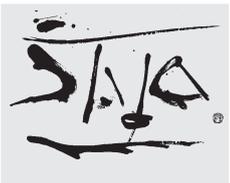
高橋 光恵(福山)



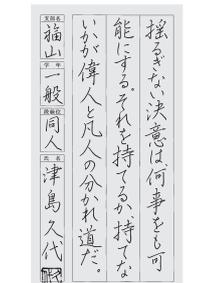
新田 彩陽(廣島)



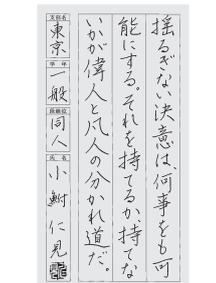
槇岡 紫風(上下)



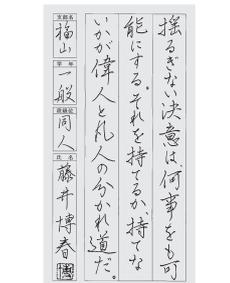
渡邊 里彩(福山)



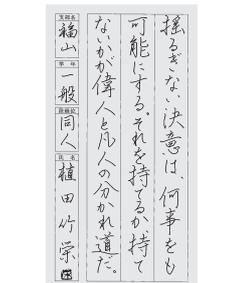
津島 久代(福山)



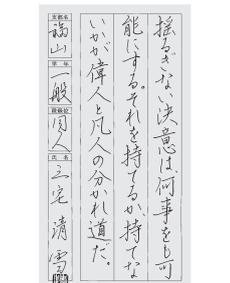
小鮎 仁見(東京)



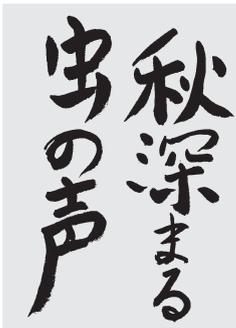
藤井 博春(福山)



植田 竹栄(福山)



三宅 清雪(福山)



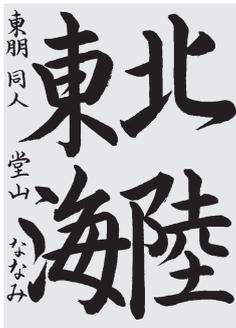
林原 凜 (培遠中三)



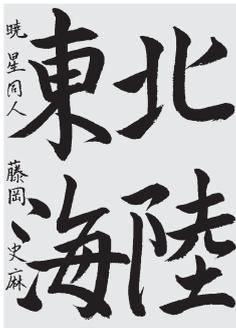
重政 亜伊 (近附中三)



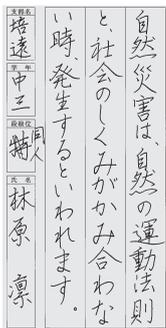
片岡 美玖 (培遠中三)



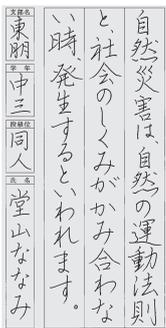
堂山ななみ (東朋中三)



藤岡 史麻 (暁星中三)



林原 凜 (培遠中三)



堂山ななみ (東朋中三)



久保 太一 (幸千中三)



堂山ななみ (東朋中三)

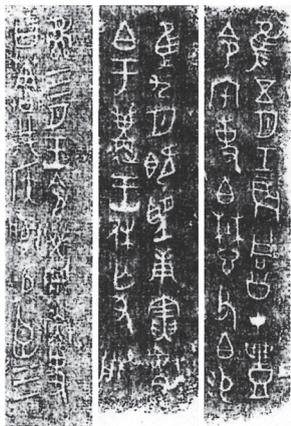


重政 亜伊 (近附中三)

第12回 書道コラム 野坂武秀さん

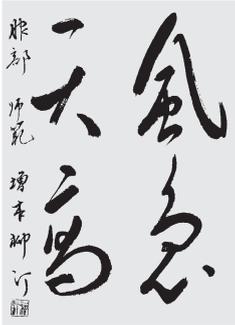
西周の金文

西周前期の金文から冒頭部分の拓本を3点、画像として後掲した。  
 「惟(佳)れ5月、壬辰の日……」  
 「惟(佳)れ9月、既望(満月を過ぎた日)……」  
 「惟(佳)れ3月、王と内史とに令して曰く……」  
 以前、西周の金文は、天命を受けた王と臣下の冊封関係(主従関係)の契約書のような役割を果たすために「政治文字」としての機能を持つことを紹介した。これらの金文の書き出しは、王が臣下に青銅器を下賜した時期と理由(契約内容)を記す定型文が存在したことを示す。このような書き出しの金文は、西周前期の青銅器に多く見られることから、殷王朝から周王朝への政治体制と青銅器の役割の変遷が見て取れる。



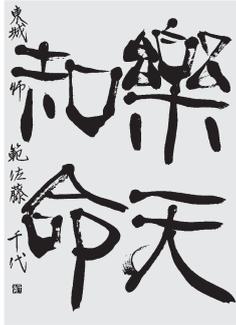
㊦「惟五月壬辰」㊧「惟九月既望」㊨「惟三月王令」

殷代金文においては、甲骨文の発生した武丁期前後からしばらくは、図象銘や祭祀の対象者の名前などのみが記され、文章になっていないが、殷末期には「成文銘」と呼ばれる30〜40文字以内の文章が見られるようになる。ただ、内容は雑多で変化の要因はまだまだ不明であるが、銘文を入れる技術の進歩もあるかもしれない。  
 周王朝初期においては、おそらく、殷末の青銅器と金文の技術者がそのまま周王朝へ連れ去られ、封建制度の一翼を担われたと推測される。  
 紀元前1000年ごろに作られた「大盂鼎」と呼ばれる青銅器は、高さ1.15m、重さ153kgで、銘文も長文にわたり、王から臣下に下された「策命」をそのまま載せているほか、西周中期の「史牆盤」には周王朝6代の功業が記されているなど、青銅器の銘文(金文)は歴史を解明するのに重要視されている。



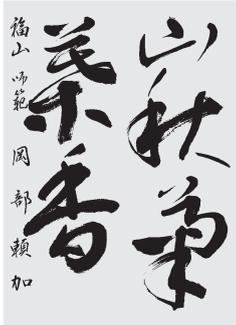
増本 柳汀(服部)

滑らかな流れるような筆先が素晴らしい。



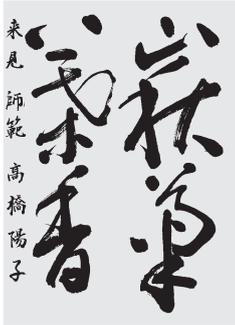
佐藤 千代(東城)

潤いのある筆致で、いつもながら安定した隸書作品です。



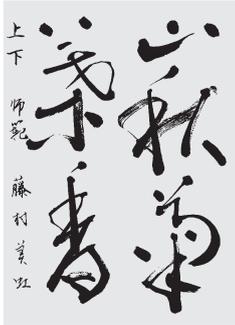
岡部 頼加(福山)

情感あふれる作品で見ていると楽しい。



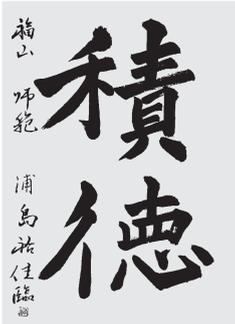
高橋 陽子(来見)

おおらかで、ゆったりした弾力のある作品。



藤村 美虹(上下)

伸びやかで、安定感のある筆線、余白も生きて美しい。



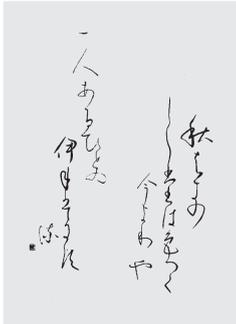
浦島 祐佳(福山)

碑の特徴を生かし、素直な書きぶりに好感が持てます。



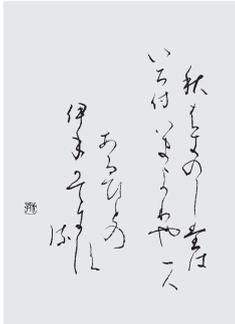
増本 柳汀(服部)

堂々たる確かな臨書作品です。



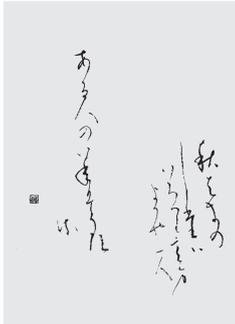
中村 紫竹(福山)

強弱がはっきりしていて、余白の生きた作品。



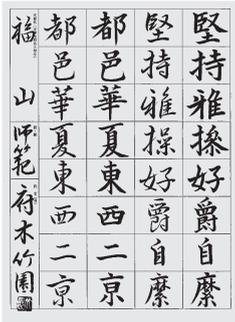
高橋 陽子(来見)

安定感のある筆線で、伸びやかな明るい作品で秀作。



増本 柳汀(服部)

趣きのある構成でゆったりと淡々とした作品になっている。



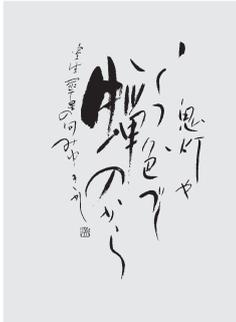
府木 竹園(福山)

筆先が紙にしっかり入っていて、強い線に魅力を感じる。



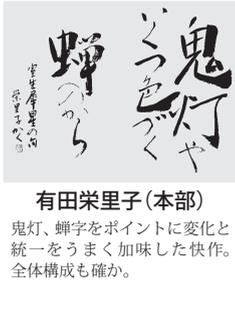
中川 真弓(三次)

みごとな細字作。楷書、行書共に造形、用筆、スバラシイ。



萩野 美幸(光筆)

伸びやかな運筆で、造形もしっかりして見事。太い蟬の字もメリハリがきいてすばらしい。



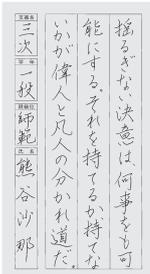
有田栄里子(本部)

鬼灯、蟬字をポイントに変化と統一をうまく加味した快作。全体構成も確か。



中川 杏苑(換鷺)

造形、用筆共に揺ぎない良い臨書作品です。



熊谷 沙那(三次)

造形、線質共に確かで全体のまとめもすばらしい。



高橋美恵子(福山)

落ち着いた筆致、ていねいに書かれています。



安中みゆき(神辺)

伸びやかな線、造形も美しく、すばらしい作品です。



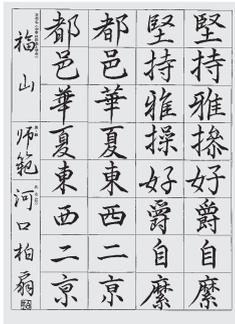
佐藤 竹蘭(福山)

細線が印象的で目に止まった。優しい作品となった。



山田しおり(東京)

薄墨ながら、線が効いて、又フォルすばらしい。



河口 柏扇(福山)

安定した書きぶり、造形もしっかりしててみごと!

漢字・仮名条巾

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
庚子仲冬美智子二

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
五理書

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
美智書

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
浩佳書

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
紫竹書

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
浩子書

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
紫竹書

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
美奈子書

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
佳織書

白露月下圓秋風  
枝上鮮  
裕子書

白露月下圓秋風  
枝上鮮

白露月下圓秋風  
枝上鮮

白露月下圓秋風  
枝上鮮

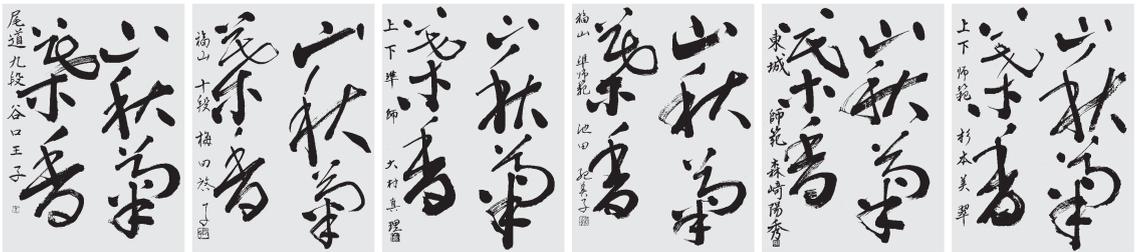
白露月下圓秋風  
枝上鮮

寸評

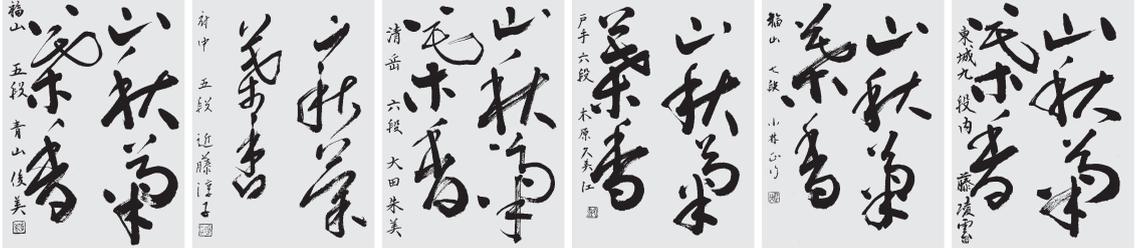
- 漢字条幅
- 川原美智子さん・天位  
練度の高い筆線と共に、紙面構成で落款部に「庚子仲冬」を入れたのは見事。
- 市原 恵理さん・天位  
造形、用筆共に確かでその練度はかなりのもの。優作。
- 藤村 美虹さん・天位  
木簡の意も入れながら、大らかに筆を運んだ筆線が心地良い。
- 浦島 祐佳さん・天位  
筆良く動き筆線が生きて生きとしている。充実の行草作。
- 中村 紫竹さん・天位  
文字造形の変化と全体のバランスがなかなかのもの。秀作。
- 齊藤 浩子さん・天位  
充実の楷書作。筆先良く紙にくい込み、緊張感漲る筆線に感心。
- 井上恭仁子さん・天位  
いかにも書き慣れたタッチで練度も高い行草作。
- 青山美奈子さん・天位  
瑞々しい筆線に目をひかれる。日頃の鍛錬の成果。
- 来山 佳織さん・天位  
今月は楷書出品が比較的多かった。楷書を取り組み、条幅作品を作るのは大変だが、今後にも期待です。来山さん。
- 堀 裕子さん・天位  
細線での行書作品。小ぶりの字で周囲の空間とのバランスを攻めましたね。
- ▲仮名条幅
- 北出喜代子さん・天位  
おだやかな筆致にて温かみのある仮名二行書き作。
- 市原 恵理さん・天位  
淡墨の味わいで温雅な仮名作。余白も美しい。
- 峰松 建太さん・天位  
筆良く動き、伸びる筆線にも練習の跡がうかがえる佳作。
- 池田紀美子さん・天位  
筆線良く流れ、潤渾の妙もあり。

今月の優秀作品

漢字規定



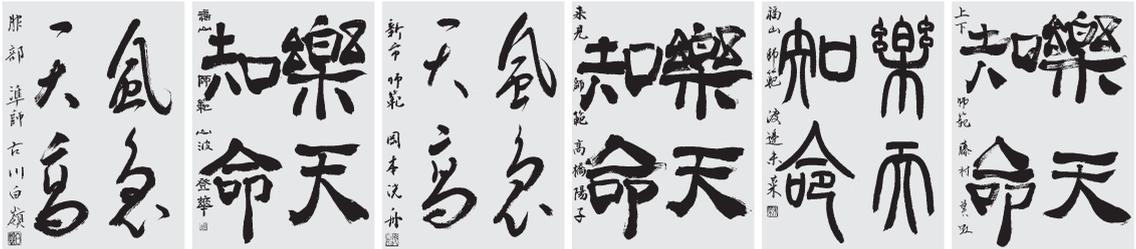
九段 谷口 王子 十段 梅田 啓子 準師 大村 真理 準師 池田紀美子 師範 森崎 陽秀 師範 杉本 美翠



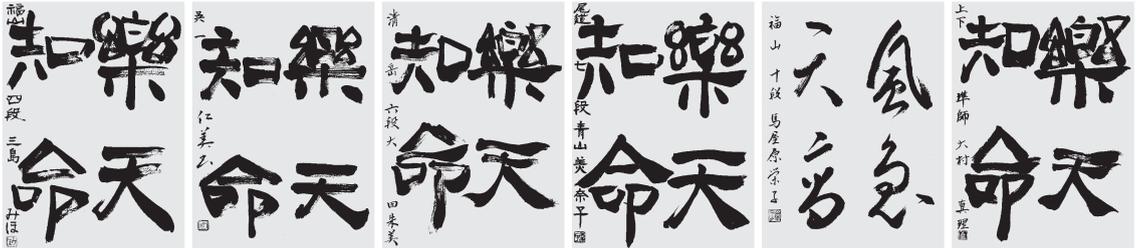
五段 青山 俊美 五段 近藤 淳子 六段 大田 朱美 六段 木原久美江 七段 小林 正行 九段 内藤 凌雲



3級 新田真由美 2級 松尾 佳朋 1級 甲斐やよい 初段 若林 嬉里 三段 古城 文彩 四段 三島 みほ



準師 古川 白嶺 師範 山波 登華 師範 岡本 洗舟 師範 高橋 陽子 師範 渡邊 未菜 師範 藤村 美虹



四段 三島 みほ 五段 横山 仁美 六段 大田 朱美 七段 青山美奈子 十段 馬屋原栄子 準師 大村 真理

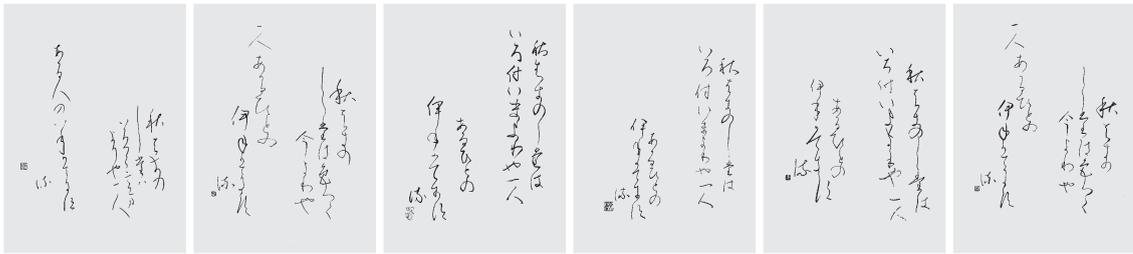


3級 新田真由美 1級 村上 奏海 初段 福田 葉月 初段 角屋 柊里 二段 向田 智子 三段 松浦 正樹

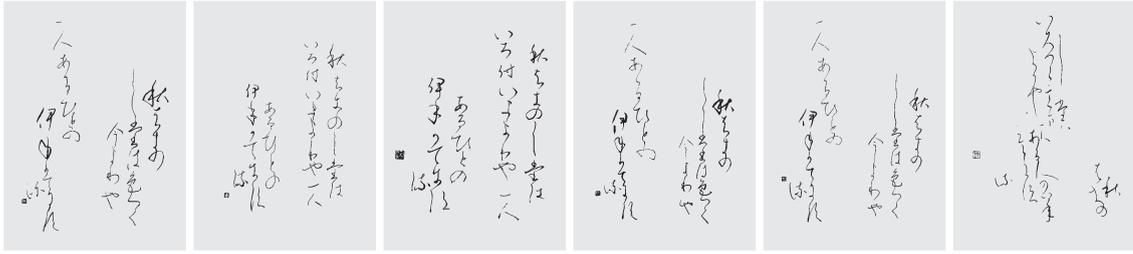
随意

今月の優秀作品

仮名規定

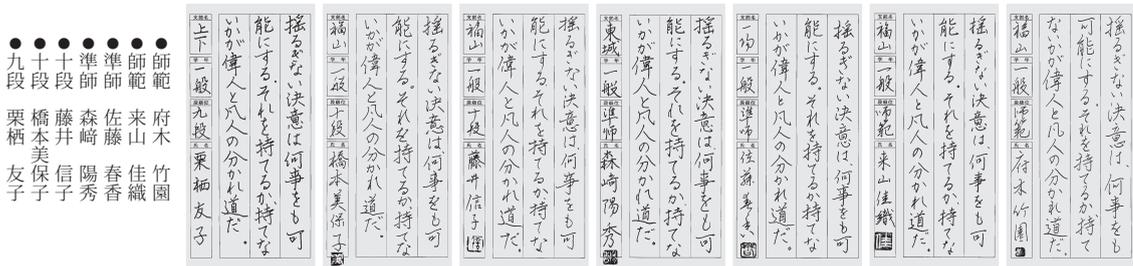


十段 檜崎 貞子 準師 佐藤 竹蘭 準師 盛山シズ子 師範 中山 文恵 師範 丹木 恵香 師範 宮原 杏竹



初段 向 和子 二段 藤村 美虹 四段 舟橋ひとみ 七段 青山 俊美 八段 青山美奈子 八段 岡本 洗舟

高校・一般硬筆

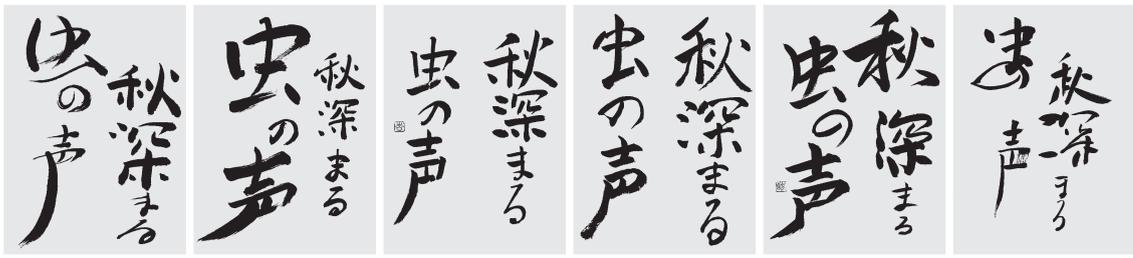


中学臨書



準優 佐藤莉里亜 特待 佐藤 凛 特級 篝 杏佳 推薦 長木 優空 1級 松本耕太郎 準優 角屋 咲良

中学詩文



初段 羽場 瑞紀 特待 浜口 愛珠 七段 平岡 杏彩 十段 椋目 芽巳 初段 角屋 咲良 三段 藤光 美緒

今月の優秀作品

東陽中三 山野 林道 水鳥 山野 林道 水鳥 芸術 紅葉 湖上 芸術 紅葉 湖上	山野 林道 水鳥 山野 林道 水鳥 芸術 紅葉 湖上 芸術 紅葉 湖上	山野 林道 水鳥 山野 林道 水鳥 芸術 紅葉 湖上 芸術 紅葉 湖上	山野 林道 水鳥 山野 林道 水鳥 芸術 紅葉 湖上 芸術 紅葉 湖上	山野 林道 水鳥 山野 林道 水鳥 芸術 紅葉 湖上 芸術 紅葉 湖上	山野 林道 水鳥 山野 林道 水鳥 芸術 紅葉 湖上 芸術 紅葉 湖上
--	--	--	--	--	--

初段 佐藤莉里亜 十段 菅原 歩美 七段 藤岡 優花 十段 椋目 芽己 三段 富士原侑子 五段 山本 萌愛

中学細字

壘	星	星	星	星	星
---	---	---	---	---	---

五段 佐々木彩人 十段 菅原 歩美 七段 藤井 未悠 十段 秦 明日香 1級 菅原 美咲 三段 山本 萌愛

中学一字創作

むし	むし	むし	むし	むし	むし
----	----	----	----	----	----

4級 香川 佳穂 1級 高橋 春妃 初段 につたまさや 二段 増川 遙佳 10級 むらかみはると 5級 ならざきりこ

幼年・小一

み	み	み	むし	むし	むし
---	---	---	----	----	----

二段 西尾 彩未 三段 佐々木菜椰 五段 寶諸 凜誠 10級 松岡かすみ 7級 笠原 由羽 6級 坂口 綾菜

小一・小二

み	み	み	み	み	み
---	---	---	---	---	---

7級 内田 真彩 6級 魚谷 咲七 5級 廣澤 さと 3級 江種 明希 2級 おくだもも 初段 麻生 理仁

月日	月日	月日	月日	月日	月日
----	----	----	----	----	----

1級 野田陽央奈 二段 本郷 結夢 五段 相方 結羽 六段 今堀 結月 七段 橋本 羽花 八段 谷川 未羽

小三

今月の優秀作品

小三・小四



上下六段 田辺 未希 六段 田辺 未希 八段 吉田 悠乃 十段 光成 柑南 八級 井亀 心晴 六級 矢壁 咲和 三級 八條 颯汰



吉田 六級 松原 もか 六級 松原 もか 明王 二級 柿原明咲子 二級 柿原明咲子 手し一級 西丸 未桜 一級 西丸 未桜 十日二段 瀬野 千尋 二段 瀬野 千尋 栗北 初級 門田 だいち 三段 門田 だいち 坪生 麻生 萌々子 四段 麻生 萌々子

小五



栗原 五段 山本 一颯 五段 山本 一颯 大津 七段 関戸 菜々美 七段 関戸 菜々美 日吉台 八段 片岡 航大 八段 片岡 航大 駒北 九段 江種 芽生 九段 江種 芽生 板橋 十段 片山 蒼唯 十段 片山 蒼唯 栗原 特待 青山 希美 特待 青山 希美

小五・小六



水吞 十段 前田 珠希 十段 前田 珠希 手城 特待 川本 来羽 特待 川本 来羽 多治米 特待 大迫 莉子 特待 大迫 莉子 水吞 一級 川本 心琴 一級 川本 心琴 御幸 級 筒井 りか 初段 筒井 りか 新市 小三 段 河村 沙蘭 三段 河村 沙蘭



久井 三段 野々部 志保 三段 野々部 志保 西条 六段 河久 さよ 六段 河久 さよ 長浜 七段 藤寄 心結 七段 藤寄 心結 引野 八段 栗田 蓮 八段 栗田 蓮 大津 九段 西尾 瑠花 九段 西尾 瑠花 坪生 松浦 朱美 十段 松浦 朱美

中一



三和 二級 江村 駿太 二級 江村 駿太 大門 五段 関戸 萌々香 五段 関戸 萌々香 城北 八段 小林 莉子 八段 小林 莉子 妹尾 九段 瀬尾 達文 九段 瀬尾 達文 誠之 十段 楠 汐里 十段 楠 汐里 大門 特待 小野 美日奈 特待 小野 美日奈

今月の優秀作品

中二

可橋 特待 亀田 夏海  
の落日 美日

特待 亀田 夏海

東朋 特待 谷口 理織  
の落日 美日

特待 谷口 理織

神石 十段 藤井 さや香  
の落日 美日

十段 藤井 さや香

東北 九段 金子 乃彩  
の落日 美日

九段 金子 乃彩

鳳八段 円福寺 美香  
の落日 美日

八段 円福寺 美香

東北 三段 笠井 麻由  
の落日 美日

三段 笠井 麻由

中三

盛達 特待生 佐々木 彩人  
東北 海陸

特待 佐々木 彩人

大門 特待 小川 陽菜  
東北 海陸

特待 小川 陽菜

東朋 特待 谷本 珠菜  
東北 海陸

特待 谷本 珠菜

明郷 特待 畑中 悠里  
東北 海陸

特待 畑中 悠里

白土 九段 篠塚 咲来  
東北 海陸

九段 篠塚 咲来

百春 四段 松尾 勇輝  
東北 海陸

四段 松尾 勇輝

幼年・小一

たのしい おつきみ  
のいこう 二級 行わとゆた

たのしい おつきみ  
あま 六級 ちみ ちみ

夕やけ空 赤とんぼ  
にし 小一 四級 ほちやゆきな

夕やけ空 赤とんぼ  
永末 小一 二級 松井 なな

夕やけ空 赤とんぼ  
だか 小一 一級 きた山 さあ

夕やけ空 赤とんぼ  
空 小一 三級 もとろたくま

夕やけ空 赤とんぼ  
り 小一 四級 か川 かほ

- 二級 岩元 ゆな
- 六級 やまもとわか
- 四段 橋谷 幸奈
- 二段 まついなな
- 1級 北山 佐和
- 3級 元広 拓馬
- 4級 香川 佳徳

小二

友だちと、七草を  
とりに行きました。  
河川 小三 三級 りんせい

友だちと、七草を  
とりに行きました。  
どう 小三 二級 かがとつかりん

友だちと、七草を  
とりに行きました。  
くり 小三 二級 たんはしつかしおの

友だちと、七草を  
とりに行きました。  
にし 小三 二級 赤うえいひな

友だちと、七草を  
とりに行きました。  
上下 小三 初段 右代合夏帆

友だちと、七草を  
とりに行きました。  
水登 小三 二級 ふじ原 ゆづま

友だちと、七草を  
とりに行きました。  
明王 小三 二級 下谷 峻水 朗

- 六段 寶諸 凜誠
- 四段 加藤 樺凛
- 三段 橋塚 菜乃
- 二段 赤杖 由菜
- 初段 右代谷夏帆
- 2級 藤原 悠真
- 3級 下谷峻太郎

小三

秋の草花で、室内を  
かざりましょう。  
伊世 小三 二級 小村 尚嗣

秋の草花で、室内を  
かざりましょう。  
裏 小三 三級 田中 明香里

秋の草花で、室内を  
かざりましょう。  
箕島 小三 二級 たか 檀 上 真 結

秋の草花で、室内を  
かざりましょう。  
新山 小三 五段 中村 淳吾

秋の草花で、室内を  
かざりましょう。  
御垂 小三 四段 わたな 奈 和 子

秋の草花で、室内を  
かざりましょう。  
冬井 小三 二級 石原 唯

秋の草花で、室内を  
かざりましょう。  
永末 小三 二級 松井 昌馬

- 八段 小村 尚嗣
- 七段 田中 明香里
- 六段 檀上 真結
- 五段 中村 淳吾
- 四段 渡邊 十和子
- 三段 石原 唯
- 二段 松井 昌馬

小四

段落の中の大事なことを  
「要点」といいます。  
川口 小四 特待 寶諸 奈 瑠 果

段落の中の大事なことを  
「要点」といいます。  
白田 小四 九段 山川 るな

段落の中の大事なことを  
「要点」といいます。  
淨勢 小四 七段 林 田 りう

段落の中の大事なことを  
「要点」といいます。  
上下 小四 七段 宮田 ゆう 平

段落の中の大事なことを  
「要点」といいます。  
箕島 小四 二級 佐藤 夢 香

段落の中の大事なことを  
「要点」といいます。  
昭西 小四 四段 内村 航 希

段落の中の大事なことを  
「要点」といいます。  
久井 小四 四段 妹尾 一 樹

- 特待 寶諸 奈 瑠 果
- 八段 山川 瑠 菜
- 七段 林 田 りう
- 六段 宮田 琉 平
- 五段 佐藤 夢 香
- 四段 内村 航 希
- 三段 妹尾 一 樹

今月の優秀作品

小五

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大  
西洋がある。

栗原小五 特待 青山 希美

● 特待 青山 希美

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大  
西洋がある。

昭西小五 八段 伊東 美波

● 八段 伊東 美波

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大  
西洋がある。

南小五 八段 松井 優歩

● 八段 松井 優歩

アフリカと南アメリカとの間には、広大な大  
西洋がある。

御幸小五 四段 檀上 知花

● 特待 青山 希美  
● 十段 仁井 心蓮  
● 九段 多賀 小遙  
● 八段 伊東 美波  
● 六段 松井 優歩  
● 五段 伊達 日和  
● 四段 檀上 知花

小六

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましょう。

曙小六 特待 河上 結衣

● 特待 河上 結衣

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましょう。

長法小六 八段 藤寄 心結

● 八段 藤寄 心結

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましょう。

大津小六 九段 茅野 里奈

● 九段 茅野 里奈

文字を書く時、文字の中心や点画の接し方、交わり方に注意して書きましょう。

久井小六 四段 野々部 志保

● 特待 河上 結衣  
● 十段 藤寄 心結  
● 九段 茅野 里奈  
● 八段 宮部 萌衣  
● 七段 西尾 瑠花  
● 六段 門井 亜衣子  
● 四段 野々部 志保

中一

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

誠之中一 特待 楠 汐里

● 特待 楠 汐里

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

城光中一 特待 西村 萌亜

● 特待 西村 萌亜

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

東原中一 十段 藤光 美緒

● 十段 藤光 美緒

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

大陽中一 六段 関戸 萌々香

● 特待 楠 汐里  
● 十段 西村 萌亜  
● 九段 藤光 美緒  
● 八段 真田 紀奈  
● 七段 片山 紀菜香  
● 六段 板倉 奈央  
● 六段 関戸 萌々香

中二

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

鳳之中二 特待 高澤 里帆

● 特待 高澤 里帆

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

誠之中二 特 小島 彩椰

● 特 小島 彩椰

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

城東中二 八段 豊田 理紗

● 八段 豊田 理紗

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

昭北中二 初段 榊田 彩乃

● 特待 高澤 里帆  
● 特待 小島 彩椰  
● 特待 檀上 咲希  
● 十段 倉田 佳凜  
● 九段 作原 凛星  
● 八段 豊田 理紗  
● 初段 榊田 彩乃

中三

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

鳳之中三 特待 廣野 花奏

● 特待 廣野 花奏

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

東原中三 特 谷本 珠菜

● 特 谷本 珠菜

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

培達中三 特 岡野 悠人

● 特 岡野 悠人

自然災害は、自然の運動法則と、社会のしくみが合わな  
い時、発生するといわれます。

神東中三 七段 庵地 東紗

● 特待 廣野 花奏  
● 特待 谷本 珠菜  
● 特待 小川 陽菜  
● 特待 岡野 悠人  
● 十段 中村 太洋  
● 九段 森木 沙依  
● 八段 庵地 東紗

おねがい

- 競書作品には、段級・名前（号）など自書してください。
- 出品シールの支部名・学年・段級・氏名（号）などご確認の上、作品裏面の右下に貼ってください。出品シールの記載内容に誤りがある場合は、赤字で訂正した上で、出品してください。